

ふるさと

第二十五号
特別養護老人ホーム
アミーキ

新年のご挨拶



特別養護老人ホームアミーキ

施設長 加藤 綾子



謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は利用者の皆様、ご家族の皆様、そして地域の皆様より温かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年はアミーキ利用者の豊かな生活が送れるようアミーキ職員一丸となり努力してまいりました。今年も四季折々のいろいろな行事やケアの実践を行っていききたいと思っております。

特養施設や通所介護・居宅介護支援事業所を運営している社会福祉法人パトリアは、開設して十三年が経過しました。これまでご家族並びに地域住民の皆様のご理解とご支援のたまものにより運営できていくことと心より感謝申し上げます。

二〇〇〇年に介護保険ができてから十八年となりますが、多くの施設やサービスが増え、利用者の選択の幅が広がりました。そして、業界全体のサービスの質も向上してきました。一方、社会問題化しました介護職員の人材不足、介護保険財政の厳しさからくる保険料上昇や利用者負担など今後の利用環境は、様々な課題を抱えています。四月になると医療介護保険の同時改定が控えております。負担増額の可能性も十分ありますので、なるべく早い段階で情報をいち早くお伝えしていきたいと思っております。

本年もより一層職員が一丸となり努力していく所存でおりますので、どうぞよろしくお願いいたします。皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

デイサービス新年会

年初めの恒例行事として新年会を開催しました。「お正月」や「ふるさと」を皆さんで歌い、その後はシーツバレーを楽しみました。



アミーキ神社

今年も医務室前に手作りの鳥居とおみくじを設置しました。今年で早5回目となります。皆様初詣を楽しんでいました。



おせち

元旦の昼食におせちを提供させて頂きました。「海老の黄味焼き」「鯛の塩焼き」など縁起物が並んでいます。





1Aユニット紹介



1Aユニットは「利用者様一人一人の個性や意志を尊重し、日々の生活が豊かなものとなるように寄り添い支援する」というユニット目標に沿ってケアを行っています。いつも明るく元氣な職員5名で協力しチームでケアに取り組んでいます。

個人を尊重したきめ細かな関わりと配慮を行い、利用者様との信頼関係を重視し、馴染みの関係や安心して過ごして頂ける環境や暮らしを大切にしています。

その人らしさを大切に変わらない生活を支援する事の大切さ、一人一人の声に日々耳を傾けてどんな悩みや要望にも寄り添い答える事が出来るように日々努力していきます。

これからも利用者様、「家族様の満足」繋がるよう職員一同、誠心誠意取り組んでいきますのでどうぞ宜しくお願いします。



1Bユニット紹介



1Bユニットの利用者様は男性3名、女性7名です。年齢は幅広く七十七歳から九十七歳です。物静かな人が多く個々の生活リズムを大切にしながら穏やかな毎日をすごされています。

リビングに集合されますと食事、喫茶、リハビリ、レクリエーションなどで皆様と交流を深め親しんでいます。

これからも誠実に明るく笑顔で利用者様に声を掛け寄り添っていき、暮らしの支援をお手伝いさせて頂きますのでどうぞ宜しくお願いします。





1Cユニット紹介



新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

1Cでは、日々、入居者様が自分らしく生活して頂ける様、ケアをさせて頂いております。入居者様とのコミュニケーションを大切に、その方が何を望まれているのかを知り、できる限りの要望に応えられるよう努力をさせて頂いております。

ユニット内の環境も、植物を多く置き、穏やかな気分で過ごせる様に工夫し、更によくなるよう日々、見直しを行っています。

また、1Cは1階に位置しており、ユニットからすぐに出かけることができ、来ます。寒い冬の季節はその機会も減ってしましますが、桜や小菊など季節の移ろいを入居者様に愛でて頂くことができ、その気持ちを大切にさせて頂いております。

今年はお家族様とのコミュニケーションを積極的にさせて頂き、何でも意見を言える関係を整けていければと思っております。



2Cユニット紹介



2Cユニットは2階の東側に位置し、広い窓から見える自然を存分に満喫できるユニットです。四季の移り変わりや、花々の咲き乱れる様子をユニットにしながら眺められ、日々流れゆく移ろいを、ゆったりとした時間の中で過ごしております。

職員五人で利用者様一人一人の生活リズムを大切に、不安なく安心して過ごして頂けるように支援をさせて頂いております。そして、ユニットでおやつ作り、栄養料との合同調理、また利用者様の希望する外出等、楽しみのある暮らしが出来るよう、今後取り組みまいります。





2A ユニット紹介



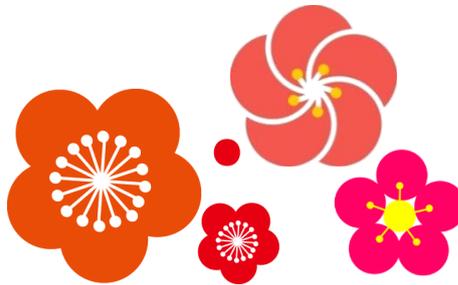
2Aユニットは2階の一番西側に位置しています。「職員一人一人が介護の専門性を活かして利用者様が笑顔で穏やかな日々を送れるよう支援します」という目標を立てており、利用者さんにも個性豊かで職員も日々楽しくケアをさせて頂いています。ゆっくのペースが「これからは皆さんと一緒に過ごして行きたいと思えます。」



2B ユニット紹介



2Bユニットは、「ショートステイ専門ユニット」として昨年度より新しく生まれたユニットです。個性めだつる様々な利用者さんの笑顔に支えられて、ファミーキでも存在感のあるユニットとなっているように感じています。ショートステイでありながら、利用者様同士、職員と利用者様には、ユニットケアの目指すところである「馴染みの関係」が築かれており、2Bユニットはいつも笑顔が絶えない明るい場所となっています。



デイサービスでの一日の過ごし方

今回は、デイサービスの利用者様がどのように一日を過ごされているのか、紹介したいと思います。

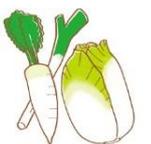
アミキ到着後、利用者様の体温、血圧測定その他、体調確認から始まり、コミュニケーションを取りながら体調の変化にいち早く気づける様にしています。確認が終わると、入浴が始まります。米ぬかを使った「ぬか風呂」、季節に合わせた「ゆず湯」など、その日に合わせて違います。入浴を待っている時間は、体操に参加。職員が体操する動きに合わせて、元気に体を動かされています。お風呂は、バランスのとれた美味しい食事を召し上がって頂き、食事を終えた後は口腔ケア。その後は、利用者様同士で会話を楽しんだり、ベッドで休まれたり自由な時間を過ごします。

午後は、個別機能訓練の実施。利用者様に合わせた個別のメニューをいつも積極的に取り組まれている姿がみられます。個別機能訓練を待っている利用者様はレクリエーションに参加していただきます。テーブルホッケー、パターゴルフ、風船バレーなど様々なメニューを準備しています。そしておやつを提供。利用者様からは、「いつも美味しい」との声が聞かれます。その他の行事では、おやつ作り、アクティビティ（物作り）、買い物（矢野園）、初詣など外出行事も取り組んでいます。

これからも利用者様の笑顔が沢山見られる様、デイサービス職員一同、全力で利用者様をサポートさせて頂きたいと思っております。



あじあじお鍋でぽっかぽか



十一月は1Bユニット、十二月は1Cユニットと栄養科が協力して、合同調理を開催しました。メニューは季節感あふれる「たら鍋と茶碗蒸し」茶碗蒸しは、利用者の方にも手伝っていただき、具材や卵液を茶碗に入れていただきました。均等になるように、慎重にいてねに配っていただき、滑らかでおいしい茶碗蒸しが、できあがりしました。たら鍋は、新調してもらった土鍋を使って一鍋ずつ作りました。「味がいいね」「おいしいね」との声も上がり、身も心もぽっかぽかの楽しいひとときを過ごされたようです。



インフルエンザの感染を防ぐポイント

インフルエンザの流行シーズンとなりました。インフルエンザに感染すると高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化する恐れもあります。感染を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや、周囲に移さないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を防ぐポイントについて簡単に紹介したいと思います。

①栄養と休息を十分に取る

体力を付け抵抗力を高めることで感染しにくくなります。

②適度な温度湿度を保つ

ウイルスは低温・低温を好みます。

③外出後の手洗いとうがい

手洗いは接触による感染を防ぎ、うがいは喉の乾燥を防ぎます。

④人ごみを避ける

⑤マスクを着用する

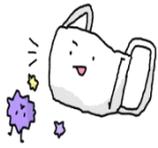
自分を守るため、また人に対してうつさない為の効果があります。

⑥インフルエンザワクチン接種

ワクチン接種はインフルエンザ感染、または重症化を防ぎます。



まだまだ寒い日が続きますが、インフルエンザに感染しないよう、予防でのりこみましょう。



生け花サークル

十二月三十日、に恒例の正月生け花を行いました。玄關ホールに皆さんが集まって頂き思い思いに花を生けていらっしやっています。完成後は、各自のお部屋に持ち帰って頂き、ご自身が生けた花を見ながら華やかで明るい気分でお正月を迎えられたと思います。



百歳慶祝訪問

辻みどり様が十一月十一日に百歳の誕生日を迎えられ、慶祝会が行われました。

伊勢崎市長の来設を賜り、みどりの様御本人に慶祝状の授与が行われました。

記念撮影後に誕生日ケーキを用意し、ご家族様市長、市の関係職員、施設職員、皆様にお茶会が和やかに行われました。



あかぼり幼稚園交流会

十二月二十一日、あかぼり幼稚園との交流会が行われました。年長組の子供たちは、元気いっばいの歌声や合奏を披露してくれました。また、クリスマスが近い時期ということもあり、利用者様へ肩叩きのプレゼントも用意してくれました。お返しに、サンタクロースに扮した職員より子供たちへささやかなプレゼントを配り、終始和やかな雰囲気が進められました。

子供たちと触れ合う利用者様の多くは、とてもにこやかな表情をされており、普段の生活では得にくい癒しの時間になったのだと感じています。





イベント紹介



■空と赤い風船

♪ハーモニカ演奏



■そよかぜ

♪オカリナ演奏



■小菊見学



■避難訓練



赤堀中学校訪問



赤堀中学校のキャリア教育の一環として、「介護のやりがい」の講話、「介護体験」を教えました。

生徒達は真剣に話を聞き、車椅子体験では戸惑いながらも、初めて乗る車椅子に興味津々の様子でした。生徒より、「少しの段差でも揺れがあり恐怖心があった。今回の体験を通して思いやりの心を持ち、優しい気持ちでお年寄りを受けたいです」との感想をいただき、嬉しく思いました。生徒の中から、介護の仕事を選んでくれる事を願います。



デイサービス アクティビティ作品紹介



利用者の皆様で協力して作り上げました。

今後の行事

【特養】

- 一月
 - コーラスかがやき
 - ユニット調理
 - おやつ作り
- 二月
 - 節分会
 - ハンドマッサージ
 - ユニット調理
 - おやつ作り
- 三月
 - 家族会
 - ユニット調理
 - おやつ作り

【デイ】

- 一月
 - 初詣 新年会
 - コーラスかがやき
 - おやつ作り
- 二月
 - 節分会
 - 買い物(矢野園)
 - ハンドマッサージ
- 三月
 - 家族会
 - おやつ作り